




2021年12月10日

各 位

上 場 会 社 名  藤倉化成株式会社
代 表 者 取締役社長 加藤 大輔
(コード番号 4620 東証第1部)
問 合 せ 先 責 任 者 取締役 管理本部長
栗原 進
TEL (03) 3436-1101

東京証券取引所新市場区分プライム市場の選択申請 及び上場維持基準適合に向けた計画書に関するお知らせ

当社は、2022年4月に予定されております、株式会社東京証券取引所の市場区分見直しにつきまして、本日プライム市場を選択する申請書を提出いたしました。

当社は2021年6月30日の移行基準日時点において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから下記のとおり、上場維持基準適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

○上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の上場維持基準の適合状況につきましては下表のとおりとなっており、売買代金が上場維持基準を充たしていません。

当社は2024年度までに上場維持基準を充たすために各種取り組みを進めてまいります。

| | 当社の状況 | 上場維持基準 | 計画書に 記載の項目 |
|-------------|----------------|----------------|---------------|
| 株主数(人) | — | — | — |
| 流通株式数(単位) | 197,247 | 20,000 | |
| 流通株式時価総額(円) | 10,650,079,132 | 10,000,000,000 | |
| 流通株式比率(%) | 60.2 | 35.0 | |
| 売買代金(円) | 18,329,531 | 20,000,000 | ○ |
| 時価総額(円) | — | — | — |

なお、2021年7月から10月までの4か月間における当社株式の1日平均売買代金は当社の試算で約2,700万円となっております。

取り組みの基本方針

中長期的な企業価値の向上を図り、継続的に売買代金の基準適合の達成を目指す。

課題及び取り組み内容

当社は、企業価値の向上、流通株式の増加、市場における認知度の向上を課題と捉え、以下の取り組みを行ってまいります。

1.情報発信及びIR体制の充実

・ホームページ等での情報開示の充実

財務情報に加え、CSR方針や藤倉化成グループの行動基準といった会社の目指す方向と、その活動成果をまとめたCSR報告書等の非財務情報の開示を充実させました。

現在も人権に関する基本方針の検討を行っており、2022年度中の策定と公表を目標に準備を進めております。

引き続き、非財務情報の開示を充実させることで、投資家の皆さまの信頼を高めるよう努めてまいります。

・IR活動の活性化

次期中期経営計画ではこれまでの内容に加え、株主還元策などの事業計画以外の内容を加えることで投資家の皆さまの信頼を高めるよう努めてまいります。

なお、次期中期経営計画につきましては、2023年3月期中の公表を予定しております。

年2回行っている決算説明会等のIR活動では決算説明資料の更なる充実を行ってまいります。

合わせて、WEBアンケートを利用した企業の認知度を高めるIR活動への取り組みを推進してまいります。これらの取り組みを進めて投資家の皆さまへの認知を高め、株式出来高の増加を目指してまいります。

2.流通株式の増加

市場に流通する株式の増加を図るため、政策保有株式の縮減に向けた検討を行ってまいります。

3.株主還元の充実

当社の配当方針は長らく安定配当の維持を柱としてまいりました。

今後は株主の皆さまのご期待に応えるため、配当性向の目標策定や自己株式の取得等、更なる還元策の充実に努めてまいります。

具体的な数値目標につきましては、今後策定予定の第11次中期経営計画の中で検討を行ってまいります。

以 上